

## 再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担当課：都市整備課

担当課長名：榊 茂之

<b>事業名</b>	ひがしがちょうせん さんがいばし 東志賀町線（三階橋）	<b>事業区分</b>	街路	<b>事業主体</b>	名古屋市
<b>起終点</b>	自：名古屋市北区上飯田通1丁目 至：名古屋市守山区川西二丁目			<b>延長</b>	1.27km
<b>事業概要</b> ：本事業は、名古屋市の中心部と北部の小牧市を結ぶ幹線道路である都市計画道路東志賀町線（一般県道名古屋犬山線）に架かる橋梁を改築するものである。現橋は昭和2年の築造で老朽化しており、また、幅員が狭いため橋梁上及びその前後で交通渋滞が著しいことからこれらの解消を図るものである。					
H7年度事業化	S21年度都市計画決定 (H8年度変更)	H9年度用地着手		H 年度工事着手	
<b>全体事業費</b>	150 億円	<b>事業進捗率</b>	20%	<b>供用済延長</b>	0km
<b>計画交通量</b>	34200台/日				
<b>費用対効果分析結果</b>	B/C (事業全体) 5.0 (残事業)	<b>総費用</b> ：(残事業)/(事業全体) /129億円 事業費：/129億円 維持管理費：/ 億円	<b>総便益</b> ：(残事業)/(事業全体) /646億円 走行時間短縮便益：/633億円 走行費用減少便益：/13億円 交通事故減少便益：/ 億円	<b>基準年</b> ： 平成17年	
<b>感度分析の結果</b>					
<b>事業の効果等</b> ・円滑な交通流の確保〔橋梁上及びその前後での交通渋滞の解消〕 ・橋梁の老朽化への対応〔東海地震を想定した健全度の確保〕					
<b>関係する地方公共団体等の意見</b>					
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> ・関連事業である山の手通線事業をH8から開始しており平成22年度に完了する予定である。					
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> ・平成17年度末において進捗率20%の見込みである。平成19年度から着工し、平成27年度に事業完了する予定である。					
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b>					
<b>施設の構造や工法の変更等</b>					
<b>対応方針</b>	事業継続				
<b>対応方針決定の理由</b>	・本市の第3次長期総合計画である「名古屋新世紀計画2010」において改築が位置づけられた事業であり、公職者要望で三階橋の早期完成が挙げられているなど地元の熱意も高いため。				
<b>事業概要図</b>					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。